

会 議 記 録				
会 議 の 名 称	議 会 運 営 委 員 会			会 議 場 所 全 員 協 議 会 室 担 当 職 員 鈴 木 智
日 時	令 和 2 年 5 月 1 日 (金 曜 日)		開 議	午 後 2 時 3 0 分
			閉 議	午 後 2 時 4 7 分
出 席 委 員	◎木曾 ○菱田 三上 浅田 赤坂 藤本 西口 <齊藤議長><奥野副議長>			
執 行 機 関 出 席 者				
事 務 局 出 席 者	山内事務局長、井上次長、鈴木議事調査係長、熊谷総務係長、佐藤主任、小野主任			
傍 聴	可	市 民 0 名	報 道 関 係 者 0 名	議 員 4 名 (富 谷 、 山 本 、 松 山 、 小 松)

会 議 の 概 要

1 4 : 3 0

[木曾委員長 開議]

1 議第1号議案について

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

議第1号議案については、発議者を含めこのとおりとなるがよいか。

—全員了—

2 決議案について

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

決議案は配付したとおりである。

<西口委員>

下から3行目「新たな手段の構築」とは、どのような内容であるのか。

<三上委員>

タブレットに限らないが、今後、迅速に会議ができることや、情報収集することが必要となる。総務文教常任委員会では、試験的にLINEにより会議を実施した。このようなことを念頭においている。予算も関わるので、できるとは限らないが、このような方向にしていきたいという決意を書いたものである。

<西口委員>

理解した。

<木曾委員長>

発議者は各会派の幹事長とすることでよいか。

<西口委員>

議第1号議案と同様にしてはどうか。

<木曾委員長>

発議者は各会派の幹事長及び小松議員とすることでよいか。

—全員了—

<木曾委員長>

発議者名入りの決議案は本会議で配付する。また、この案件について討論者はいるか確認したい。

<西口委員>

新清流会にはいない。

<赤坂委員>

緑風会にはいない。

<三上委員>

共産党議員団にはいない。

<藤本委員>

公明党議員団にはいない。

<木曾委員長>

討論者はいないことで確認いただきたい。

<赤坂委員>

困難な状況で頑張っている亀岡市内の医療従事者等の方々に対して、議場で拍手をもって敬意を表してはどうか。

<木曾委員長>

この取り扱いは、議長に一任することでよいか。

—全員了—

3 議事日程について

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

日程第6の討論者は、なしとして取り扱う。議事日程はこのとおりとするがよいか。

—全員了—

4 討論順序について

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

このように取り扱うこととする。

5 採決順序について

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

このように取り扱うこととする。

6 当面の会議予定について

[事務局長 説明]

7 その他

○議長からの提案

<齊藤議長>

少し時間をいただいております。お話をさせていただきたいと考えている。スマート議会について、議会運営委員会で検討させていただきたいと考えている。災害や新型コロナウイルス感染症対策の関係で、議員がそろわない場合も想定される。危機管理上、行政運営

を止めることはできないので、タブレット導入も含め、色々なことを考えていきたい。このような検討を議会運営委員会にお願いするものである。

<木曾委員長>

スマート議会については、タブレット導入も含め考えていかなければならない。危機管理上必要なことであるので、このテーマで議会運営委員会を開催したいと考える。日程等は今後連絡する。

<三上委員>

タブレット導入により、議会だよりの経費見直しとはどういうことか。

<齊藤議長>

相対的に議会費を減らす中で、そのことが入ってもよいのではないかと考える。細かいことではなく、全体的に考えていただければよい。

<三上委員>

ペーパーレスに関して、議会だよりに限定されていると思ったので確認した。

○本会議再開時刻

<木曾委員長>

本会議は午後3時15分再開とする。

14:47